

静岡県富士山世界遺産センター

学校向け観覧案内

《2022 年度版》

1 静岡県富士山世界遺産センター利用の御案内 資料 1

(1) 団体観覧（学校）の概要

(2) 申込みから来館まで

(3) 観覧の流れ

(4) 団体に応じた観覧モデル

(5) 事前・事後学習

2 富士山世界文化遺産出前講座・・・・・・・・・・ 資料 2



静岡県富士山世界遺産センター

静岡県富士山世界遺産センター利用の御案内

(1) 団体観覧(学校)の概要

- ・ 対 象 … 保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校 等の学校団体
- ・ 実 施 日 … 開館日(毎月第3火曜日休館、他に年2回施設点検による臨時休館あり)
- ・ 実施時間 … 9:00～17:00(7・8月は～18:00、最終入館は閉館 30 分前)
- ・ 観 覧 料 … 未就学児童、小学生～大学生 等は「無料」となります。

引率者は減免の承認を受けることにより入館料は「全額免除」となります。

※減免申請手順: ①【教育旅行団体⇒静岡県富士山世界遺産センター(以下「センター」)】
予約システムに必要事項を入力し、“予約完了”していただきます(※同時に「減免の申請」となります)。

②【センター⇒教育旅行団体】「減免の申請書」を審査し、承認した場合は「減免申請承認書」を発送します。

(2) 申し込みから来館まで(※令和3年 11 月から予約方法が変わりました。)

	STEP1	STEP2	STEP3
教育団体	予約システム入力 (減免申請含む) ※来館の2週間前まで	システム登録時のメールアドレスに確認 メールが届く【予約完了】	来館 年齢等確認書提出(受付)
センター		新規登録確認 ※減免申請受理・審査・承認:承認書発送	

- 事前打合せ、下見等の希望があれば、予約システム画面に希望する旨を入力してください。申し込み確認後、センタースタッフから連絡します。(※事前打合せ、下見は必須ではありませんが、教育普及班スタッフと現場で打合せながら、展示内容の確認をすることをお勧めします。)
- 変更・取消がある場合:来館の5日前までは予約システムに変更・取消を入力してください。4日前から当日までは直接センターへ電話にてご連絡下さい。

(3) 観覧の流れ

名 称	内 容
観覧ガイドンス	□“世界遺産とは?”、“富士山はなぜ文化遺産なのか?”をはじめ、世界遺産センターの施設紹介、グループの順路説明や諸注意等を教育普及班スタッフが水盤前やアトリウムで行います。
自由観覧	□パンフレットや観覧シート、クイズシート・ワークシートを利用し、個人やグループで、富士山の疑似登山体験やタッチパネルとモニターで世界文化遺産「富士山」を学びながら観覧していただきます。 □スマートフォンやタブレット等(貸し出しはありません)で、インターネット(無料 wifi 環境整備)による音声ガイドが利用いただけます。
クイズシート	小学校対象:館内に設置されている「ひらがな」を探しながら観覧し、見どころやポイントを案内することができます。
ワークシート	中学校・高校対象:展示の中に答えのある問題を解きながら、各展示のポイントをより詳細に案内することができます。富士山の文化的な価値を深く学ぶことができます。
映像シアター (定員 72 名)	□1時間に3番組をローテーションで4回上映 <天(テン)の巻:毎時 00 分> 富士山の四季の変化を追った空撮映像 <宙(ソラ)の巻:毎時 15・45 分> 富士山を“竜の目”で眺めたダイナミックな映像 <地(チ)の巻:毎時 30 分> 海拔0m～頂上まで現代の登拝の姿を追った映像 ※映像シアター視聴のタイミングは、教育普及スタッフにご相談ください。 ※当日の利用団体数や団体人数によっては、観覧行程内で映像シアター視聴ができない場合があります。

※クイズシート・ワークシートは、HPで内容を確認の上、予約システムに必要枚数をご入力ください。ご希望があれば、事前の発送にも対応いたします。



(4) 団体に応じた観覧モデル

モデル1 団体人数 72 名まで(所要時間:1 時間から 1 時間半程度)

①到着 ⇒	②観覧ガイダンス(5分) ⇒	③入館 ⇒	④疑似登山(15分) ⇒
【外(水盤前)】 ➢ 記念撮影等	【外(雨天時:アトリウム)】 ➢ 「世界文化遺産富士山について」 や展示、館内の説明	【エントランス】 ➢ 手指消毒 ➢ 自動検温	【展示棟】 ➢ 1F から5F まで、壁面に投影される登山道の映像を見ながら、らせんスロープを登る「富士登山の疑似体験」

⇒ ⑤5F 展望ホール(5分)	⇒ ⑥自由観覧(20~25分)	⇒ ⑦映像シアター(10分)	⇒ ⑧退館
【展示ホール】 ➢ 富士山頂から富士山麓を一望 (*水分補給可)	【展示棟】 ➢ 富士山世界文化遺産などにまつわる展示を自由観覧 ➢ クイズシート、ワークシートの実施	【北棟2F】 ➢ 4K シアターで美しい富士山映像を	【ショップ】 ➢ ショップの利用

モデル2 団体人数 73 名から 125 名(2クラス以上、3クラス未満):複数グループ(2グループ以上)に分かれて入館後の導線を分けてご案内いたします。(所要時間:1 時間から 1 時間半程度)

グループ1 (シアター最後)	⇒ 疑似登山	⇒ 5F 展望ホール	⇒ 自由観覧	⇒ 映像シアター	⇒ 退館
グループ2 (シアター最初)	⇒ 映像シアター	⇒ 疑似登山	⇒ 5F 展望ホール	⇒ 自由観覧	⇒ 退館

※ 入館までは**モデル1**と共通。その後の順路がグループで異なります。

モデル3 団体人数 126 名以上:人数に応じて複数グループに分かれての来館をお願いしております。富士山本宮浅間大社(徒歩圏内)を見学場所に追加することで、富士山学習の充実を。(所要時間:2 時間から3時間程度)

グループ A	静岡県富士山世界遺産センター	⇒	富士山本宮浅間大社
グループ B	富士山本宮浅間大社	⇒	静岡県富士山世界遺産センター

※センター内での活動は来館人数によって**モデル1**、**モデル2**のいずれかになります。

※富士山本宮浅間大社では、富士宮市観光協会の観光ガイドボランティアが対応可能です(有料)。

(お願い)引率の先生方へ

- 当日の行程やシアター観覧有無の確認等のため、可能な範囲で下見・事前打合せの実施をお願いします。集団数によっては、順路の指定をさせていただきます。
 - センターには、昼食をとるスペースがございません。
 - 館内では、展示物の保護・湿度管理等のため、次に挙げる行動や持込が禁止されております。事前に児童・生徒の皆さんへのご指導をお願いいたします。
 - ① 鉛筆・シャープペンシル以外の筆記用具(ボールペン・マジック等)の使用は禁止です。
 - ② 5F展望ホール以外での飲食は禁止です。
 - ③ 傘や濡れたものの持込みは禁止です。
- ※ 各種シートの実施、観覧メモなどを記入する際にはバインダー等をご準備ください。

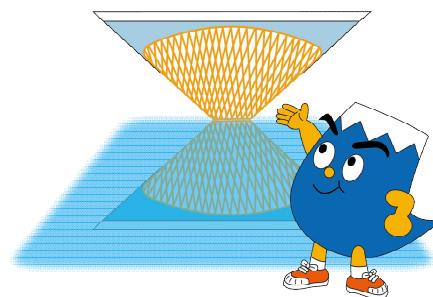
(5) 事前・事後学習

各種観覧資料	各種観覧資料(幼児、児童・生徒向けから引率先生向け)はセンターホームページ(https://mtfuji-whc.jp/学校団体 2-2)にて閲覧可能となっております(pdfでご利用いただけます)。事前・事後学習でご利用ください。
出前講座	事前・事後学習や講話を希望される場合「富士山世界文化遺産出前講座 資料2 」をご利用ください。オンラインでの開講もいたします。

<問 合 せ 先 > … 静岡県富士山世界遺産センター 企画総務課 教育普及班
電話番号 0544-21-3776 FAX 0544-23-6800 (担当 山崎・長嶋)

※ 現在、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じながらの開館となっております。

「富士山について知りたい・学びたい」 2022 年度
 静岡県富士山世界遺産センター
 富士山世界文化遺産出前講座
 — 利用の手引き —



静岡県富士山世界遺産センターの教育普及スタッフや研究員が、世界文化遺産「富士山」の後世継承を目的として、基礎知識から専門分野まで、わかりやすく解説します。

<実施対象と講座区分>

対象	講座区分
学校・一般	教育普及スタッフ が担当する入門編的な講座【富士山入門】や、研究員が担当する専門分野の講座【専門講座】を実施します。

※ 講師料や交通費等の費用は無料です。(県内での実施に限る)

※ 県外はオンラインによる実施のみ受け付けます。

<活用方法>

対象	活用方法(例)
学校 小・中学校 高等学校 大学 各種学校	<ul style="list-style-type: none"> ・センター来館の事前学習・事後学習 ・総合的な学習の時間(富士山学習、地域研究、環境学習 等) ・世界遺産富士山を学ぶ講話・講座 ・課外活動(校外学習、部活動等) (朝霧野外活動センター等、外部施設へも出張します。) ・各種研修(教職員に対する研修も行います。) ※児童、生徒との質疑応答にも対応します。
一般 各種団体 公民館など	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習センターや公民館で行われる教養講座 ・ボランティア団体などのスキルアップ講座等

※注意事項

- (1) おおむね 10 名以上の団体を対象とします。ただし、営利目的や政治活動、その他本事業の趣旨に適さないと認められる場合、出前講座の対象となりません。
- (2) 実施日時については、8:30～17:00 を原則とし、遠隔地や夜間の授業・催事等の実施については、相談に応じます。金・土・日・月曜日、及び繁忙期は、センター開館業務を優先するためお断りする場合がございます。
- (3) 会場での新型コロナウイルス感染防止の対策を講じていただくことをお願いしております。申込の際に確認書の御提出をお願いします。また、オンラインによる実施も対応可能です。ご相談ください。

<申し込み方法> … 申込用紙に必要事項を御記入の上、FAX 又はメールにてお申込ください。

<問合せ先> … 静岡県富士山世界遺産センター 企画総務課 教育普及班

電話番号 0544-21-3776 FAX 番号 0544-23-6800

メールアドレス mtfujj-whc@pref.shizuoka.lg.jp (担当 山崎・長嶋)

【富士山入門】

分野(担当)	進行方法	タイトル(目的・内容等)	対 象
教育普及 スタッフ	講 義	1. ふじさんってどんな山？ クイズやお話を聞いたり富士山を描いたりして、世界遺産「富士山」のことを楽しく学習します。	幼稚園 小学生(低学年)
	講 義	2. 世界遺産の富士山を学ぼう 世界文化遺産「富士山」の文化的な価値について、わかりやすく解説します。	小学校(高学年) 中学校・高校 一 般

【専門講座】

分野(担当)	進行方法	タイトル(目的・内容等)	対 象
文化・ 芸術 (美術) (松島教授)	講 義 ワークショップ	1. ふじさんを描いてみよう！ 子どもたちの心のなかにある富士山を、各自の自由な発想で描き、富士山絵画の名作を解説します。	小学校・中学校 (親子での参加も可)
	講 義	2. 富士山のかたち、いろいろ 富士山を描いた絵画やかたどった工芸、デザインの特徴や系譜を解説します。	中学校・高校・ 大学・一 般
	講 義	3. 日本の美と心 — 富士山 富士山絵画の1千年の歴史をひもときながら、「芸術の源泉」としての文化的な意義について考えます。	大学・一 般 (連続講座・ゼミ形式可)
	講 義	4. 徳川将軍と富士山 徳川将軍と富士山をめぐる政治的・文化的関係について、富士山絵画や関連史料をひもときつつ解説します。	大学・一 般 (連続講座・ゼミ形式可)
火山・ 地質・ 防災 (小林教授)	講 義	1. 静岡県活火山を比較してみよう 静岡県の大地の成り立ちのほか、県内の3つの活火山を比較しながら、富士山の特徴を解説します。	小学校・中学校・ 高校・一 般
	講 義	2. 富士山の噴火史と火山防災(ハザードマップの読み方) 火山災害とは何か？また、富士山の噴火史の特徴、ハザードマップの読み方について解説します。	高校・一 般
	講 義 (実 習)	3. 富士山に刻まれた噴火の痕跡を地形から読み解く 地形データを利用して火口・溶岩流の判読を行い、判読結果から噴火推移と地形の成り立ちを読み解きます。	高校・一 般
	野外実習	4. 富士山噴火の痕跡を歩いて、見て、触る 富士山の噴火によって堆積した地層や岩石を観察し、その成因について解説します。(※別添「ご案内」参照)	中学校・高校・ 一 般
歴史 (信仰) (大高教授)	講 義	1. 富士山の参詣曼荼羅(さんけいまんだら)の絵解き(えとき) 室町時代の人々の富士登山について、宗教画「富士曼荼羅図」に描かれた世界を絵解き解説します。	小学校(高学年)・ 中学校・高校・ 一 般
	講 義	2. 登山案内図にみる富士登山 江戸時代の人々の富士登山について、当時の登山案内図「富士山禅定図」をもとに解説します。	小学校(高学年)・ 中学校・高校・ 一 般
	講 義	3. 富士山の歴史を学ぶ 富士山に関する歴史について、信仰の対象としての富士山や、富士山の縁起、登山道の歴史、合目標記の変遷など、ご希望のテーマに沿った講座をプログラムします。	高校・一 般
文学 (田代准教授)	実 習	1. 富士山をほめよう！ 富士山を詠んだ俳句・短歌の鑑賞や、俳句などの実作を行います。	小学校
	講 義	2. 文学と富士山 詩歌に詠われた富士山や、古典文学、近代文学の中での富士山について解説します。	中学校・高校・ 大学・一 般
	講 義	3. 富士山の伝説 富士山が一夜にして誕生したことや、最初の富士登山者は誰なのかなど富士山に関わる伝説を紹介します。	中学校・高校・ 大学・一 般

※ 上記の内容以外での実施希望がありましたら、ご相談ください。

連絡先: 静岡県富士山世界遺産センター教育普及班(担当: 山崎・長嶋) 電話: 0544-21-3776

富士山世界文化遺産出前講座申込用紙

団体名・学校名			
所在地	〒 ー		
連絡先	電話番号 (FAX番号)	()	
	メールアドレス		
	(ワークシート等の印刷をお願いする場合があります)		
フリガナ 御担当者氏名			
希望日時 ※希望順に御記入ください	令和 年 月 日 ()	午前・午後 時 分	～ 午前・午後 時 分 (分)
	令和 年 月 日 ()	午前・午後 時 分	～ 午前・午後 時 分 (分)
	令和 年 月 日 ()	午前・午後 時 分	～ 午前・午後 時 分 (分)
会場 (団体・学校の所在地と同じ 場合は記入不要)	名称		
	所在地		
講座の対象者		人数	人
会場の状況	種別	教室 / 体育館 / その他 ()	
	付属品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暗幕 有 / 無 ・ パソコン 有 / 無 ・ ケーブル(RGB(VGA) / HDMI) 有 / 無 ・ プロジェクター(大型モニター) 有 / 無 ・ スクリーン 有 / 無 ・ パワーポイント 有 / 無 	
講座内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ シラバスに記載されているタイトル「 _____ 」 ・ 特に希望する項目がありましたら、以下に御記入下さい。 		
センター来館予定	※ 有 (月 日) ・ 無 ・ 検討中		

※送付票は不要です。この申込用紙のみ FAX して下さい。